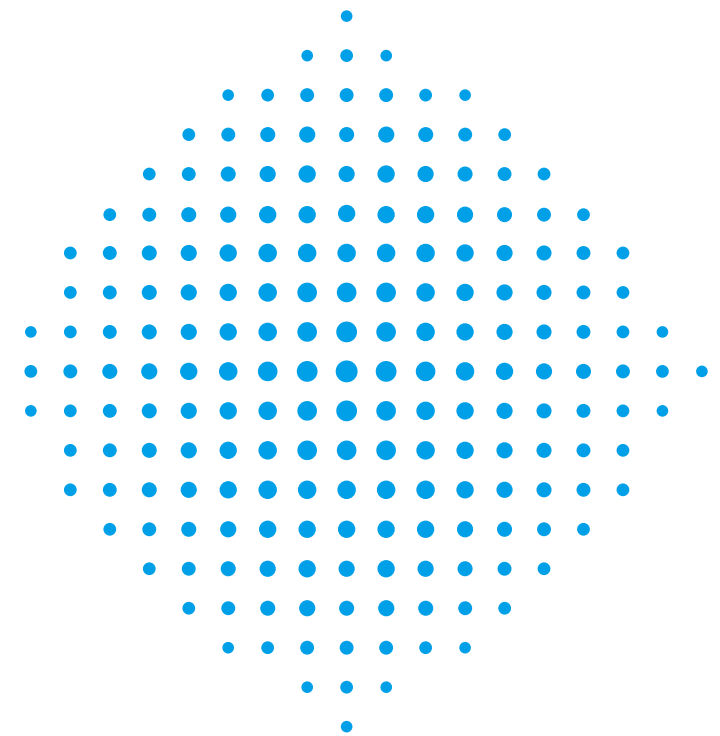


表面

- このたびはトリオホンのご契約をいただきありがとうございます。
- ご利用にあたっては、この使用説明書をよくお読みください。

# トリオホン

使用説明書



●本サービスのお問い合わせ●

局番  
なしの **116**へ

営業時間  
午前9時～午後5時 土・日・祝も受付中  
年末年始(12月29日～1月3日)は除く

ご利用開始は 月 日 時頃からです。



西日本電信電話株式会社 営業部 (2012.1)



# ご利用方法 トリオホン……フックスイッチをポン！3人で同時にお話できます。

**はじめに** あなた：トリオホンをご契約いただいたお客さま  
Aさん：最初の対話者  
Bさん：後からの対話者(第三者)  
とした場合、次のような方法でご利用いただけます。

## 1 3人で同時にお話したいとき

- ①あなたは、お話し中のAさんに、「ちょっとお待ちください。」と告げて
- ②フックスイッチ(受話器をおくところ)は下までポン、フックボタンは軽くポンと1回押してください。  
(この時点から、Aさんには「ツープ・ツー」の信号が聞こえます。  
(フックボタンを「フラッシュ」「④」等と表示している電話機もあります。)
- ③発信音「プププ……」が聞こえたら、Bさんの電話番号をダイヤルしてください。
- ④Bさんがお出になったら、Aさんを交えて3人でお話をする旨告げた後、再びあなたがフックスイッチまたはフックボタンをポンと1回押してください。
- ⑤三者間でお話ができます。

## 2 3人でお話が終わり、引き続きAさん(またはBさん)と、新たにCさん(またはBさん)と、新たにCさん(またはBさん)と、新たにCさん(またはBさん)とお話したいとき

- ①Aさん(またはBさん)が受話器をかけられるのを確認して下さい。
- ②後は、1の①～③の操作を繰り返してください。(ただし、Cさんをダイヤルすること)

## 3 あなたが、お話し中のAさんにお待ちいただき、Bさんとお話したいとき

- ①1の①～③の操作を繰り返してください。
- ②Bさんのお話がお済みになったら、  
●Bさんが受話器をかけられるか、または、あなたがフックスイッチを下までポンポンと2回押してください。
- ③再びAさんとお話ができます。

## 4 Bさんにつながらないとき (Aさんと再びお話をするためには)

＜ご注意＞  
受話器をかければ切れてしまいます！

- お話し中または、お出にならなかった場合  
●フックスイッチを下までポンと1回押してください。
- 間違っただイヤルされた場合  
①相手の方がお出になる前にお気付きになったとき  
●フックスイッチを下までポンと1回押してください。  
②相手の方が出られた後にお気付きになったとき  
●「どうも失礼しました。」と告げてフックスイッチを下までポンポンと2回押してください。
- Bさんの電話が留守番電話等にセットされていた場合  
●フックスイッチを下までポンポンと2回押してください。

## 5 3人でのお話が終わり、引き続きAさん(またはBさん)と、2人でお話したいとき

- Aさんとお話したい時  
●Bさんが受話器をかけられるか、または、あなたがフックスイッチを下までポンと1回押してください。
- Bさんとお話したい時  
●Aさんが受話器をかけられればできます。

## 6 ご注意

- ピンク電話ではご利用いただけません。
- 次のような場合には、トリオホンはご利用になれません。  
①以下の番号とお話し中の場合  
ア.104,106,110,119等の3桁の番号  
イ.フリーダイヤルの番号  
ウ.0051による国際通話の番号(手動接続)等  
②お話し中に以下の番号を呼び出す場合  
ア.104,106,110,119等の3桁の番号  
イ.0051,001等の国際電話(手動接続国際自即とも)の番号  
ウ.フリーダイヤルの番号 等  
③トリオホンを使ってお話し中の場合、キャッチホンをご利用になれません。(その逆の場合も同様です。)
- お客さまが今お使いの電話機等の種類によっては、設定の変更等が必要となる場合があります。

## 7 通話料は

- ①あなたとAさんとの間の通話料は、トリオホンをご利用中も、おかけになった方のご負担になります。
- ②あなたとBさん(第三者)との間の通話料は、あなたのご負担になります。

(参考)トリオホンはあなたが電話をおかけになったとき、またはかかってきたときのいずれの場合でもご利用できます。